



2023 年 6 月 19 日

筑波サステナビリティ・リンク・ローン の取り組みについて

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、榎本工業株式会社（代表取締役 榎本 昭一）（以下、当社という）と「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」の契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、昭和 55 年に創立（昭和 60 年の法人成り）し、長きに亘り茨城県内の製造業を中心にお客様の製造ライン構築および産業用機械の設計、製作、施工に携わっております。なかでも、大手の産業用機械製造メーカーにはできない生産方式に合わせたオリジナルの機械改造を得意分野とし、生産効率の向上や原材料を無駄にしない手法でコストダウンに寄与する事業を展開しております。

当社は SDGs 宣言において「ものづくり企業の課題解決」、「環境保全への取り組み」、「働きやすい職場づくり」の 3 点を目標に掲げて取り組んでおります。こうした取り組みを背景に、当社のオリジナルであるサステナビリティ商品「ロータリーバルブシステム」を開発。「ロータリーバルブシステム」は製造ラインで破碎機に負担を掛けない高効率のバルブとして、作業効率の向上・機械負荷軽減・品質向上に寄与しております。

筑波サステナビリティ・リンク・ローンの取り組みにあたっては、この「ロータリーバルブシステムの売上比率増加」を本ローンの具体的な目標として設定いたしました。目標達成時には当行が金利を優遇することでお客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」は、環境的・社会的に持続可能な経済活動や発展を促進及び支援することを目的とした融資であり、株式会社格付投資情報センター（R&I）より環境省の「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」の趣旨に沿った設計である旨の第三者評価を取得しております。

【案件の概要】

貸出先	榎本工業株式会社
住所	茨城県土浦市中村南 4 丁目 1 2 - 1 7
契約締結日	2023 年 5 月 31 日
KPI（設定目標）	ロータリーバルブシステムの売上比率増加

以上